

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月8日

上場会社名 株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 6249 URL <https://www.gamecard-joyco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 蒔田 穂高
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 吉川 実 (TEL) 03-6803-0301
 四半期報告書提出予定日 2019年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,045	△1.9	716	△25.5	728	△24.4	399	△42.4
2019年3月期第1四半期	4,121	△7.4	960	1.1	963	0.5	693	△0.1

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 376百万円(△49.5%) 2019年3月期第1四半期 744百万円(6.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	28.01	—
2019年3月期第1四半期	48.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	49,284	40,579	82.3
2019年3月期	50,197	40,453	80.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 40,579百万円 2019年3月期 40,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	17.50	—	17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	△13.7	900	△62.9	900	△62.8	500	△65.0	35.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	14,263,000株	2019年3月期	14,263,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	121株	2019年3月期	121株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	14,262,879株	2019年3月期1Q	14,262,879株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出と生産に海外経済減速の影響がみられるものの、堅調な内需に支えられ、緩やかな拡大基調を維持している一方で、海外経済は貿易摩擦と地政学的な緊張が高まった結果、企業マインドの更なる悪化がみられているなど、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの主な顧客先であるパチンコホールにおいては、IR推進法に伴う「のめり込み防止対策」の検討や風営法施行規則等の改正・施行により先行き不透明な状況にある中、一部には競争力の維持・向上を企図した大手・中堅企業によるM&Aや、関東、近畿などの商圏人口の多い都市部への出店が続いております。このような市場環境の中、当社グループは加盟店シェアの維持・向上を図るため、積極的な営業活動を推進しており、販売代理店との関係強化策の実行や積極的なリプレイスの推進、財務基盤を活用した機器販売を行ってまいりましたが、加盟店舗数の減少や市場規模縮小に伴う競合企業との競争激化等により、次のとおり前年を下回る結果となりました。

当第1四半期連結累計期間における売上高は4,045百万円（前年同四半期比1.9%減）、営業利益は716百万円（同25.5%減）、経常利益は728百万円（同24.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は399百万円（同42.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は49,284百万円となり、前連結会計年度末と比較し913百万円減少いたしました。

これは主に、現金及び預金が2,599百万円、商品及び製品が640百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が645百万円、有価証券が3,523百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債合計は8,704百万円となり、前連結会計年度末と比較し1,040百万円減少いたしました。

これは主に、支払手形及び買掛金が114百万円、未払法人税等が286百万円、流動負債のその他（主に未払金）が740百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は40,579百万円となり、前連結会計年度末と比較し126百万円増加いたしました。

これは、利益剰余金が149百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月9日付「2019年3月期 決算短信」にて公表いたしました通期の連結業績予想につきましては、現時点において変更しておりません。今後、修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,163	12,763
受取手形及び売掛金	2,030	1,384
営業未収入金	497	454
有価証券	21,936	18,413
供託金	8,694	8,761
商品及び製品	1,120	1,760
その他	1,987	2,094
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	46,428	45,630
固定資産		
有形固定資産	333	389
無形固定資産	2,140	2,026
投資その他の資産		
投資有価証券	492	467
その他	861	827
貸倒引当金	△59	△57
投資その他の資産合計	1,295	1,237
固定資産合計	3,769	3,654
資産合計	50,197	49,284
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,598	1,484
営業未払金	9	6
未払法人税等	643	357
引当金	170	242
その他	4,002	3,366
流動負債合計	6,425	5,457
固定負債		
引当金	90	85
退職給付に係る負債	391	411
その他	2,837	2,750
固定負債合計	3,319	3,247
負債合計	9,744	8,704

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,500	5,500
資本剰余金	5,122	5,122
利益剰余金	29,779	29,929
自己株式	△0	△0
株主資本合計	40,402	40,551
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51	27
その他の包括利益累計額合計	51	27
純資産合計	40,453	40,579
負債純資産合計	50,197	49,284

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	4,121	4,045
売上原価	2,171	2,195
売上総利益	1,949	1,849
販売費及び一般管理費	988	1,133
営業利益	960	716
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	8	9
有価証券売却益	—	8
その他	3	3
営業外収益合計	16	25
営業外費用		
支払利息	2	2
支払保証料	10	10
その他	0	0
営業外費用合計	13	12
経常利益	963	728
税金等調整前四半期純利益	963	728
法人税等	270	329
四半期純利益	693	399
親会社株主に帰属する四半期純利益	693	399

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	693	399
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50	△23
その他の包括利益合計	50	△23
四半期包括利益	744	376
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	744	376

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は2019年8月8日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

株主還元の充実及び資本効率の向上を図るため。

2. 取得の内容

- | | |
|----------------|--|
| (1) 取得対象株式の種類 | 普通株式 |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 350,000株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 2.45%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 500百万円(上限) |
| (4) 取得期間 | 2019年8月9日 |
| (5) 取得方法 | 東京証券取引所の自己株式立会外取引(ToSTNeT-3)による買付け |